

平成 年 月 日

この度は「youyou フォトの未来教室」にご応募ありがとうございました。
送付していただきました作品の中から「あと少しの作品」と「素晴らしい作品」を選び、そのセレクション結果を各フォルダに分けて、USB メモリと一緒に返送しています。
ご確認をお願いします。

総評は以下に記します。

各作品の講評を希望の場合は、別紙講評依頼用紙ををご一読の上、依頼ください。

たくさんの作品を今後もお待ちしています。

私の一言で、作品の未来を感じていただけると嬉しいです。

総評

作品の送付ありがとうございました。
今回送られてきた作品の全体的なイメージは、“固い”です。
全体にピントを合わせた作品ばかりだからだと思います。
一眼（レフ）カメラを使って撮ることと、コンパクトカメラを使って撮ることの違いは、表現として撮るのか、記録として撮るのかの違いと考えてみたらいかがでしょうか？

せっかく一眼（レフ）カメラをもっているならば、記録的な写真ばかりではなく、ぜひ自分のイメージを撮って残す「作品」に仕上げてください。
そのためには、様々な知識や物理的（レンズなど）特徴を把握する必要がありますが、少しずつ意識して撮って行けば、必ず蓄積されていくものがあり、可能になる世界が増えていきます。

今回送られてきた写真の一部を「あと少しの作品」と「素晴らしい作品」のフォルダに入れてお返ししました。選ばれていない写真と選ばれた作品をご自身で見比べ、その違いを吟味してみてください。ある時は全体にピシッとピントがある写真が素晴らしい作品になり、別な時にはピントが一部にしかなくあとはふわっとボケていた方がいい場合もあるのです。
例えば作品番号 0127 の花の写真はふわっとしていて良いと感じる方に入り、作品番号 0154 は全体にピントが合っていた方がよい作品と考えます。

今回私がセレクトした写真について、疑問点やもっと詳細な理由が知りたい場合は、別紙の講評依頼用紙に写真番号を記入し聞きたい内容を記入し、再度ご連絡をください。

一ヶ月間何度も再生して見ることができる動画にて講評をさせていただきます。

詳細はホームページの未来教室内容紹介をよく読んでご応募ください。

その様子を一般に公開してもよい場合は講評費用も安くなります。

まずはIDとパスワードを取得してぜひ体験してみてください。

今回意識したこと、覚えたことは一生使えます。

ぜひ試してみてください。

そして次のステップへ

まえの かつみ